



横浜市立一本松小学校

4月号

学校だより

令和4年4月7日

横浜市立一本松小学校

校長 高桑 透

『チーム一本松』の力をより強固なものに

校長 高桑 透

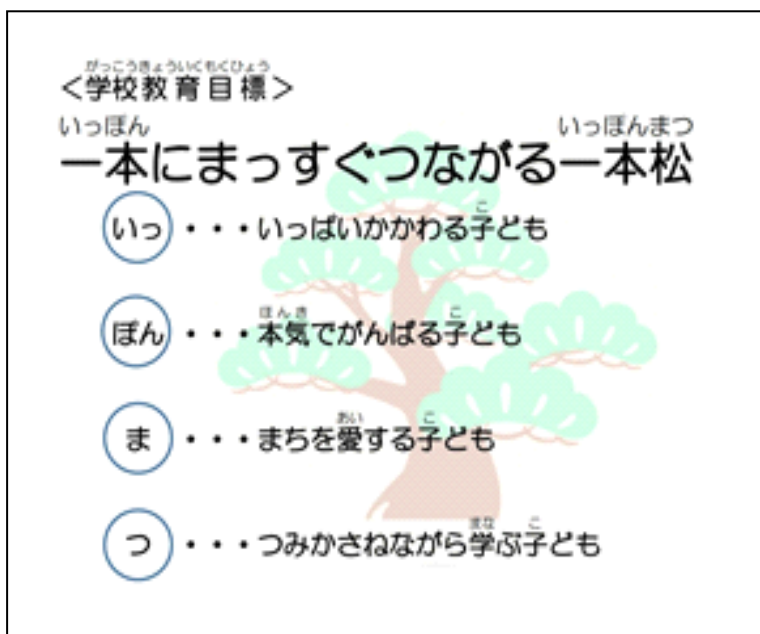
暖かい春らしい陽気が続いたかと思えば、冷たい雨の日もありました。まるで季節が行ったり来たりしているようでしたが、ここ数日はようやく春らしくなってきました。校庭の桜や柔らかい日差しは、まるで子どもたちの進級と入学を祝ってくれているようです。

本日47名の1年生を迎え、令和4年度の教育活動が始まりました。あらためまして、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

ここ数年の学校生活は、大きく変化しました。本校では、子どもたちの安全・安心を第一に考え、横浜市のガイドラインに則り、日々の教育活動に取り組んで参りました。また、感染症への対策については、感染症への理解が進む中で、少しずつ変化しています。その変化に対応しながら、教育活動の内容についても、その都度見直し、工夫し、より良いものにしていきます。

今年度も引き続き、学校教育目標「一本にまっすぐつながる一本松」に向かって、一本松小の子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様、教職員、そして一本松小の子どもたちの成長を願う全ての皆様で『チーム一本松』を構成させていただき、「コミュニケーションとチームワーク」を大切に組み込んで参りたいと思います。

本校に着任して1年経ちますが、本校の強みは、保護者の皆様、地域の皆様、一本松共育倶楽部や学援隊の皆様など、子どもたちに関わる大人たちの子どもたちに対する愛情の深さだと感じています。その愛情を受けることこそが、子どもたちの成長にとっても大切だと考えています。



子どもたちの成長を願う全ての皆様＝『チーム一本松』の力をより強固なものとし、教職員とみなさんとで、「コミュニケーションとチームワーク」を大切に、一人ひとりの子どもたちの学びを大切にする教育活動の一層の充実に努めます。本年度も、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。